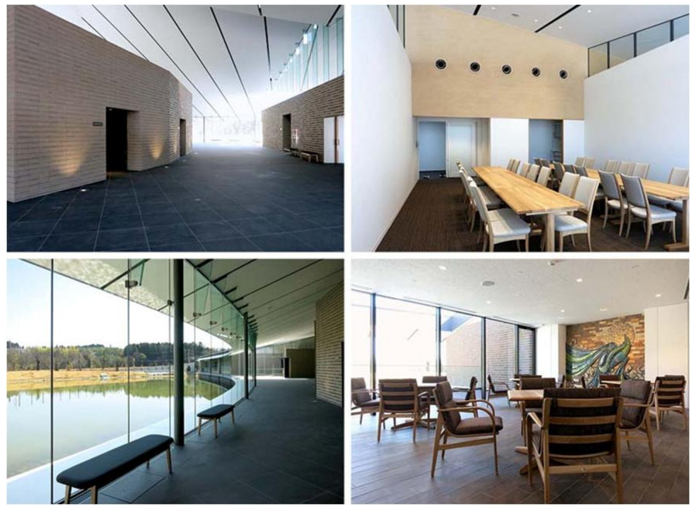
多治見市火葬場 華立（はなたて）やすらぎの杜

TOTO

外観

火葬場らしさを感じさせない外観意匠。炉の煙突が判らないようにデザインされた屋根は、緑豊かな周辺環境に自然になじむ形状。

内観



（写真左上）エントランスホール／（写真右上）待合室／（写真左下）池を望む待合ロビー／（写真右下）式場横の待合ロビー随所に、地場産美濃焼タイルが効果的に使用されている。

多機能トイレ

建物内に2ヶ所設けた多機能トイレは、必要な設備がパッケージされたコンパクト多機能トイレパックを採用。さまざまな身体状況の使用者に配慮し、汚物流し、収納式多目的シートを完備。

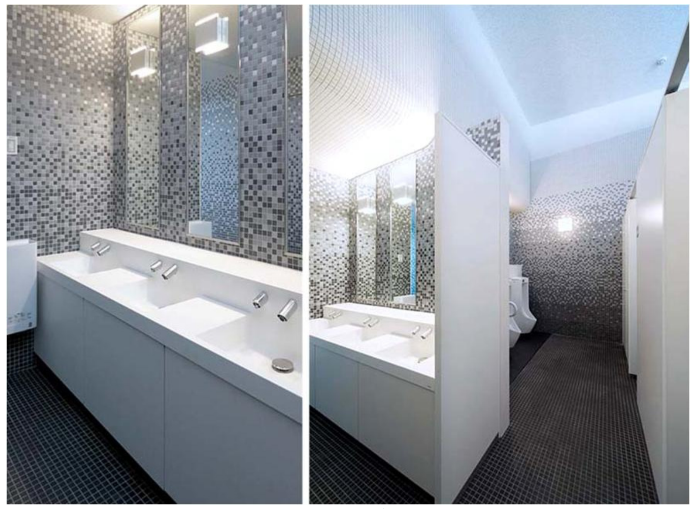
授乳室

乳幼児連れに配慮し、トイレ横の2ヶ所に授乳室を設置。授乳室内には、手洗器・おむつ替えシートも設置している。
（写真左側）火葬場横／（写真右側）式場横。

式場トイレ入口

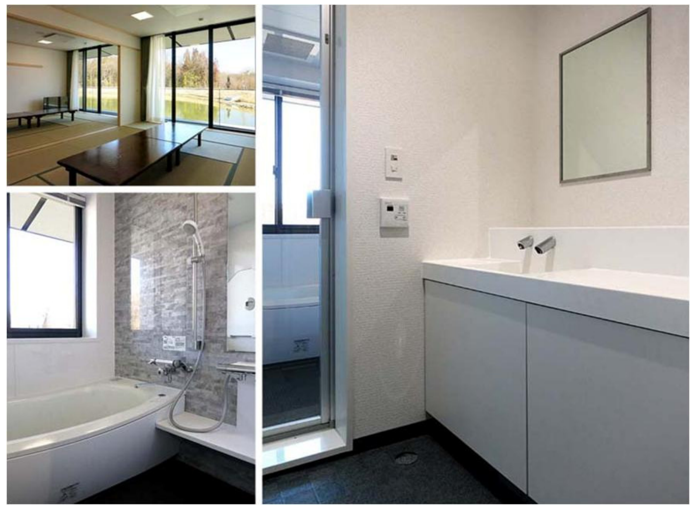
奥から、男性トイレ、多機能トイレ、女性トイレ、授乳室。白い壁面にシンプルな美濃焼タイルの案内サインが、視認性を高めている。

男性トイレ



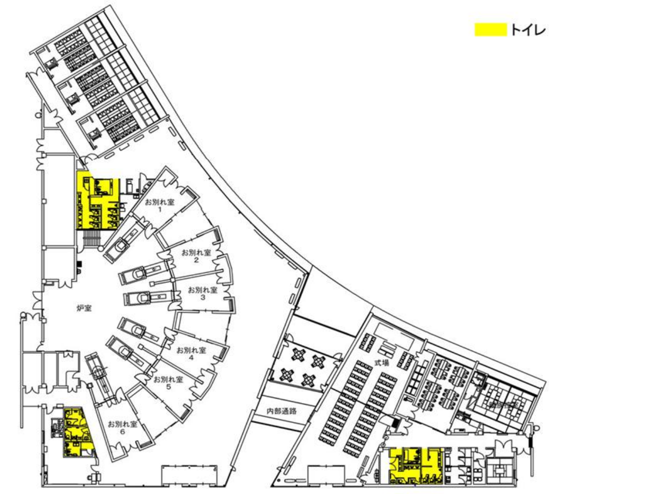
吹抜かつハイサイドライトを設け、自然光が入る快適なトイレを計画。
小便器前板・小便器下には光触媒で抗菌・抗ウィルス効果のあるハイドロセラ・ウォール、ハイドロセラ・フロアPUを設置。

親族控室



控室は宿泊にも対応しており、機能的な洗面・浴室を備えている。

平面図



男性トイレ

大便器は床の清掃に優れた壁掛け式を採用。さまざまな使用者を想定し、すべての大便器ブースにL型手すりを設置。お子様連れに配慮して、各トイレに1ヶ所はベビーチェアを設置している。

女性トイレ

洗面コーナー横にパウダースペースを確保。お子様連れに配慮し、幼児用小便器を設置している。

建築概要

名　　称	多治見市火葬場 華立(はなたて)やすらぎの杜
所 在 地	岐阜県多治見市大薮町字上迫間洞249番地
施　　主	多治見市
設　　計	久米・日比野設計共同体
施　　工	株式会社熊谷組
竣工年月	2016年3月

水まわりの特長

＜建て替えの経緯＞

多治見市が移転・新築した新火葬場「華立(はなたて)やすらぎの杜」は、旧火葬場が建築から40年以上経過し、施設の老朽化、火葬炉の旧式化などの問題を抱えていた。今後増大する火葬需要への対応を踏まえ、今回の移転・新築に至った。建設にあたっての基本コンセプトは「心の和む空間、やすらぎを与える尊厳のある施設(葬送の場)」。緑豊かな周辺環境に溶け込む建物デザイン、厳かで静謐な空間演出、旅立つ人の尊厳や見送る人の心を大切にする空間を目指して建設された。すべての人が快適に利用できるようユニバーサルデザインを採用し、利用者ニーズを踏まえたスペースや機能を備える。また地場産業である美濃焼タイルが、内外装の随所に採用されている。

＜トイレの特長＞

幅広い利用者が想定される本施設は、トイレもユニバーサルデザインの視点に基づき、きめ細やかな配慮がなされている。多機能トイレ・授乳室は、火葬場と式場にそれぞれ1ヶ所づつ設置。男女トイレは、乳幼児連れの利用も考慮し、大便器ブース内に各1ヶ所はベビーチェアを設けている。さらに、女性トイレ内の洗面コーナーに幼児用小便器を1ヶ所設置し、お子様連れにも配慮。トイレ内にも地場産業であるモザイクタイルを使用し、モノトーンのグラデーション配色で、厳粛な施設空間にふさわしい空間を演出している。

2016.08 作成　無断複製・転載禁止　(C) TOTO. LTD. 2016 All Rights Reserved　35022